

12. 山口県美祢市に住んで5年 - インターネット雑感 -

(株)住友金属エレクトロデバイス 中西 睦夫

mn1print.htm 1998. 春



材料技術屋として材料の研究開発に従事して約25年。その後山口県美祢市に住んで約5年です。電子部品開発の仕事に挑戦しつつ、好きな「Country Walking」を楽しんでいます。コンピューターの心臓部である機能商品の開発を通じて、先端技術開発のそのスピードの速さに驚きつつ、厳しさ・苦しみを味わいつつも『金属からセラミックス プラスチックへ』と材料開発の一番面白い時代を感じています。

本年、世界のパソコン生産量は8000万台。2000年には1億台を超えようとしています。その一台一台に我々の電子機能商品が入ろうとしています、その競争は激烈。休む事も出来ない厳しい競争ですが、世界を意識できる先端分野です。
「たかがパソコン されどパソコン」

今仕事と趣味をかねて インターネットを実験的に楽しんでいます、「コンピュータ 革命 インターネット/イントラネットが世界を変える」この可能性を実感しています。情報革命・流通革命を促し、社会を会社を変革する。日本の組織からグローバル組織へ。そして電子マネーの時代へと。

「インターネットなんて空っぽの洞窟。インターネットはもう終わり」と言う人もいます。どちらが正しいか答は先でしょうが、商品の価格破壊を含む流通革命や金融ビッグバン等を通じて社会変革・情報変革に大きな影響を与え、ほんの一人であっても、全体を動かせる可能性を秘め日本の社会を大きく変えてゆくと感じます。

ほんの遊び心で始めたインターネットですが、今実感していることを書いてみます。3年前インターネットで「美祢」を検索するとその情報は1~3件とほとんど情報なし。今、同じことすると一次の情報でなんと1432件。リンクのチェーンをたどれば、軽く10000件を超える情報が瞬時に得られます。この情報を個別「データ」から「知識」「知恵」へと変えられます。しかも、まったく知らぬ人たち・専門家をブレンとして。カラッポなんてとてもとても思えない。やってみると病みつきの世界ですが、何か新しいビジネスがうまれると感じます。

電子メールは一瞬にして特定多数の人にいつでも情報を送れます。また、対一 多数対一 一対多数の意見交換も。写真もファイルも音もメールに添付して送れます。使い始めるとその情報の伝達速度・情報共有の速さに驚くばかり。便利さとそのネットワークの強かさそして24時間いつでもどこでもOK。

私は今、ホームページを持っていますが、知らぬ人から思いがけぬメッセージ。いたるところに仲間・ブレンがいる事を感じます。ふっとこの原稿を書いていて 立花隆氏「インターネットはグローバル・ブレイン」に書いてあった言葉にぶち当たりました。
「コンピュータリゼーション/インターネットの中身が本当は非常に高度な人間のつながりを作って行く事にきずかねばならぬ。 know who index 能力がkey」と。

パソコンと言うと本当に無味乾燥の感情のない世界と思いがちですが、逆。是非 インターネットに挑戦してみてください。私の戯言かもしれませんが、時代を感じる事請け合いです。

今 半導体・電子／通信業界は世界的不況の中、競争はますます厳しくなっていますが、新しい時代を信じ、美祿からのメッセージとします。

美祿市はほぼ山口県の中央に位置し、アンモナイトやシダなど貴重な化石がでる「大理石 ・オニックスと花の街」。かつては石炭とセメントで日本一活気のある産業都市と聞いていますが、今は人口約2万人の静かな山間の街です。

長門温泉郷・秋吉洞・青海島の観光地やゴルフ場も多く、また、明治維新をつくった騎兵隊の長府・大内氏の山口・毛利氏の萩・防府と歴史の町並みもあり、一日アウトドアに興じ、ゆったりと温泉につかるなど頭のリフレッシュには最適です。

その人情の良さに触れてください。
是非「おいでませ 山口へ そして美祿にも」

1998. 春 山口県美祿にて by M. Nakanishi

「美祿・長門の四季」【1】 【完】
